

大規模地震を想定した中筋川ダム施設点検 総合防災訓練に参加しました

総合防災訓練が実施されました

平成26年11月5日 震度6弱～7の地震が発生したと想定し、総合防災訓練が実施されました。中筋川ダムでも、大規模地震発生時のダム施設等の点検訓練を実施しました。



中筋川ダムの点検は、中筋川総合開発工事事務所からも応援が駆けつけ、管理庁舎内の災害対策室で指示が出されました。テレビ会議システムで、事務所や四国地方整備局とも中継がつながっており、緊張した空気が流れていました。担当箇所を決め、それぞれが点検に向かいます。ダム堤体内を回る組に同行しました。

屋外から異常がないか確認します

まずは管理庁舎から屋外へ出て、ダムの天端から、ダムの外側や通路や建物などに異常がないか確認します。普段のダムの姿を知らないと、異常があっても違いが分からないだろうなあと思いました。



堤体内の設備を点検します

ダム内部ではコンクリートの継ぎ目などいろいろな所から出た水の量を確認したり、ダムの傾きに異常がないか調べました。ダムの発電機の点検もしました。ダムで利用する電気は、ここで発電しています。(なので、通路の電気もついてます)もしここに異常があったら、電気がつかないので、真っ暗なダムの中を歩くのはとても大変なことになりそうだなと思いました。

異常がなくても継ぎ目からは水が漏れています



たくさん並ぶフルトン管から出る水量も測ります



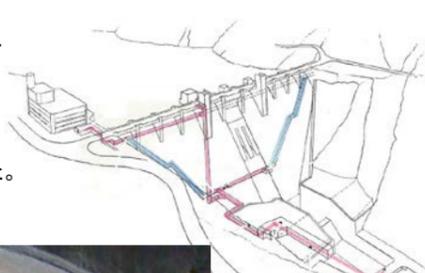
ダム見学の際には開けないフタを開いて点検



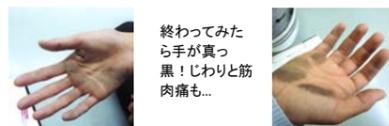
ダムの水を利用して発電機が動いています

ダム堤体内の階段がきつい

赤い部分は普段のダム見学のコースです。今回は災害時にエレベータが使えないことを想定し、全部階段で上り下りしました。青い部分が階段です。



ダム見学で、階段を下りたことはあるのですが、上るのは初めてです。きついです。手すりにつきながらなんとか上がりきりました。階段を上ることに必死になってしまいましたが、点検をすることが目的なので、足がぶるぶるすることに気を取られてはいけません。とにかく落ち着きつつも、点検は急いで確実に行うことが必要で、なるべく早足での行動が求められましたが、あの階段を落ち着いて駆け足するのは今の体力ではムリだと思いました。普段の体力作りと訓練の必要性が身にしました。



終わってみたら手が真っ黒！じわりと筋肉痛も...

堤体内の点検を終えて

ダム堤体内の点検後、災害対策室に戻り、報告を行います。災害時には、すぐに専門の業者さんと連絡を取り、ダムに集まり次第、機器等の動作確認の点検に向かうそうです。また、異常があれば、巡視艇の出動などもあるそうです。今回、初めてダム内の奥の階段まで行けたので、貴重な体験でした。いざというとき、練習していないかでは大きな差が出ると思います。訓練って大事ななあと思いました。いつも以上に真剣な表情で作業に当たる職員さんは頼もしく思えました。

編集後記

11月より用地課で働き始め、初めて『ほたるっ子』の編集に参加させていただきました。中筋川ダムをもっと身近に感じてもらえるよう、編集担当一員として頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

編集担当



管理課

工務課

総務課

用地課

調査設計課

「ほたるっ子」に関するご意見・お問い合わせ、横瀬川ダム工事見学をご希望の方はこちらまで

■中筋川総合開発工事事務所
高知県宿毛市平田町戸内1692-1
TEL: 0880-66-0142 FAX: 0880-66-1435
URL: <http://www.skr.mlit.go.jp/nakasuji/>
MAIL: nakasa60@skr.mlit.go.jp

中筋川ダム見学のお申し込みはこちらまで

■中筋川ダム管理庁舎
高知県宿毛市平田町黒川橋ヶ崎山5312-48
TEL: 0880-66-2501 FAX: 0880-66-2511
MAIL: nakasa52@skr.mlit.go.jp

2014年12月発行

ほたるっ子 VOL.20

編集・発行
国土交通省四国地方整備局
中筋川総合開発工事事務所

蛍湖まつり大特集

平成26年10月26日(日)、中筋川ダム(蛍湖)において「第19回蛍湖まつり」を開催しました

■心配されていた降雨もなく、穏やかな秋の日和の中、延べ2800人ももの来場がありました。■地元、高知県西南部(幡多地域)からの来場者が主でしたが、今年は車で2時間以上離れた高知県中央部、東部、徳島県、愛媛県からやって来た人が例年よりも多かったようです。■アンケートによると、遠方から中筋川ダムまでやって来た目的は、「ダム内部見学」と「ダムからの放水」だったらしく、この日1日でダム内部見学者数は755人を数え、1日の見学者数では過去最高となりました。■平成11年より統計を取り始めてから、今年の祭りで「ダム堤体内の見学者1万人」に達し、記念すべき1万人目の熊谷 美玖ちゃん(三原村・6才)には、セレモニーの中で認定証と記念品が贈られました。■ご来場いただいた皆さま、出店者の皆さま、協力スタッフの皆さま、ありがとうございました!



ありがとう
広場や通路に、トット人!

第7回 横瀬川ダム事業費等監理委員会

平成26年10月17日に開催された「横瀬川ダム事業費等監理委員会」は、横瀬川ダム建設事業が、今後も適切に事業執行され、且つ、更なるコスト削減を目指すために、第三者等から意見・助言を得て、ダム建設の発展を目指すための会議です。横瀬川ダム建設事業では、今回いただいた意見を参考に、今後も適切な事業執行を行うと共に、更なるコスト削減に努めていきます。



蛭湖まつり

満員御礼★



この日デビューした高知県建設業協会のまもるくん

今年で19回目の開催となった蛭湖まつり。蛭湖まつりを通じて中筋川ダムのことをもっと身近に感じて頂けると嬉しいです。



幡多舞人のよさこいダンスがステージのオープニングに登場！いっきに会場が華やかに



東中学校ブラスバンド部の演奏。今年も「東中のきよし君」が美声を聴かせてくれました



凛々しい袴姿で登場した中村高校書道部によるパフォーマンスには、若者らしさがいっぱい



「中筋川ダムの絵」と「蛭の写真」作品表彰式。受賞者には賞状と記念品が授与



宿毛警察署の白バイとパトカー展示&乗車体験



自衛隊の特殊車両展示&乗車体験



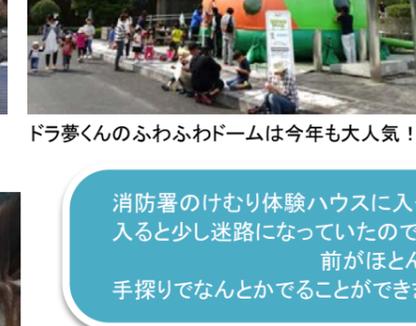
眺めは抜群！四国電力の高所作業車で空中散歩を楽しむ親子



ご当地アイドルSSD38は今年も元気いっぱい！歌とダンスで笑顔を届けてくれました



2年ぶりに蛭湖まつりに帰ってきた堀内住さんのライブ。



ドラ夢くんのふわふわドームは今年も大人気！



宿毛消防署のけむり体験ハウス

消防署のけむり体験ハウスに入ってきました！入ると少し迷路になっていたのですが、前がほとんど見えません・・・手探りでなんとかことができました。



国土交通省の排水ポンプ車実演。水をくみ上げて、離れた場所に流す仕組みを紹介



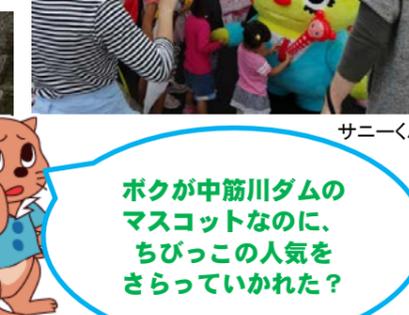
毎年人気の高い四十森林管理署の木工教室。木のメダル作りです



サンコちゃんとはなちゃん



はたっぴー



サニーくん

ボクが中筋川ダムのマスコットなのに、ちびっこの人気をさらっていかれた？



宿毛海上保安署ブースのうみまるくん



宿毛・三原・四十各婦人会のうまいもの市



幡多土木事務所の事業紹介パネル展



国交省 中村事務所の事業紹介パネル展



2~5才向けの自転車「ストライダー」



NTT西日本の災害伝言ダイヤル講習



三原小学校4年生が描いた「中筋川ダムの絵」を管理所ロビーに展示



高知読売写真クラブ会員が撮影した「中筋川のホタル」写真作品を展示



アピアカートは順番まちができるほど！大人も子供も楽しめました



餅投げ・菓子投げ



国交省 中筋事務所のミニチュアダム作り

ミニチュアダム作りは私たちも体験しました。体験をしたみなさん上手に作れましたか？



鳥を紹介するブースでは、鳥の鳴き声をまねるオモチャ作りが人気



魚・水生生物のコーナーでは、10cmほどのザリガニに子供たちが大興奮！



四万十川自然再生協議会のブース。植物の名前当てクイズに挑戦



建設業協会青年部のミニ・バックホウ乗車体験